

昭和21年7月10日第3種郵便物認可

第101回全国高校野球和歌山大会

球児の夏

紀南10校の横顔

⑥

【田辺工業】

つなぐ野球で粘り

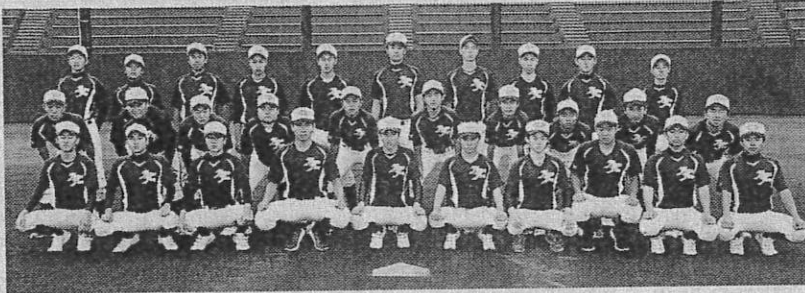
先制して逃げ切る展開が理想だが、リードされても粘り強く我慢する試合ができるようになってきた。投手陣は変化球で打ち取れる小西の出来が勝敗を左右する。2年生の寒川は直球が人が相次ぎ、ベストオーもできる。後ろには平井もグーが組めないのが悩みの種だ。

投手陣は変化球で打ち取る小西の出来が勝敗を左右する。2年生の寒川は直球が人が相次ぎ、ベストオーもできる。後ろには平井もグーが組めないのが悩みの種だ。

6月2日の南部との指す。

※白ぬき数字は主将

責任教諭	山本 和宏	学年	出身校
監督	稲垣 友輔		
1	小西 良弥	③	明洋
2	中家 大輔	③	高城
3	撫養 大翔	③	東陽
4	久保 響暉	③	高城
5	畑谷 潤	③	高城
6	線崎 慎平	③	高城
7	小谷 晃喜	③	上秋津
8	平井 祐次郎	③	高城
9	津呂 温友	②	明洋
10	寒川 陽翔	②	上秋津
11	谷口 敬祐	③	高城
12	上地 克樹	③	高城
13	新宅 璃久	③	東陽
14	田ノ岡 龍志	③	明洋
15	山西 悠馬	③	周参見
16	阪口 稜真	②	南部
17	前田 愛翔	②	上田
18	竹中 帝賀	②	高城
19	小山 有輝	②	東陽
20	横畑 太洋	①	東陽



練習試合では寒川が完投し4-1で勝った。自分たちのリズムで理想的な野球ができたという。

打線は全員でつなぎ、思い切りのいい打撃の津呂や遊撃手の線崎を中心に控え選手も含めて全員で守る。

谷が得点に絡む。昨年の和歌山大会に捕手として出場した主将の中家は、けがの影響で一塁手となる可能性が高い。その場合、1年生の横畑が捕手になり、遊撃手の線崎を中心に控え選手も含めて全員で守る。

今大会は18日の初戦(2回戦)で新宮と和歌山工業の勝者と対戦する。

稲垣友輔監督(38)は田辺工業の監督としてトータル8年目の夏で、そのうちベスト8以上が4回。「昨年は初戦で敗退したので、今年は1試合でも多く戦いたい」と期待を込める。

中家大輔主将の話、勢いに乗ったら止まらないチーム。初戦に勝って上を目指す。練習から声を切らさずムードを上げていきたい。

【昨年秋季以降の結果】

新人戦 11回 1次予選2回
近畿県予選 1次予選2回
戦 春季近畿県予選 1回